



再生可能エネルギー・プログラミング教室

～川合小学校～



開催日：令和5年11月13日（月）
8：30～10：10

場所：大田市立川合小学校

参加者：6年生 13名

講師：鷹村先生

（東和环境科学株式会社）

：高田先生

（いわみプログラミング少年団/NPO法人Rubyプログラミング少年団）

事務局：一畑電気鉄道株式会社

県では、再生可能エネルギー普及啓発事業の一環として、島根県内小学5・6年生を対象に再生可能エネルギー教室を実施しました。

前半 再生可能エネルギー教室

笑点の形式でエネルギーに関するお題が出され、児童たちが自ら考えて答えて学びを深めました。再生可能エネルギーの問題では、地球から石油が無くなるのが約50年後という近い将来に迫っていると聞いて驚く児童で溢れ、終始児童達は耳を傾けていました。

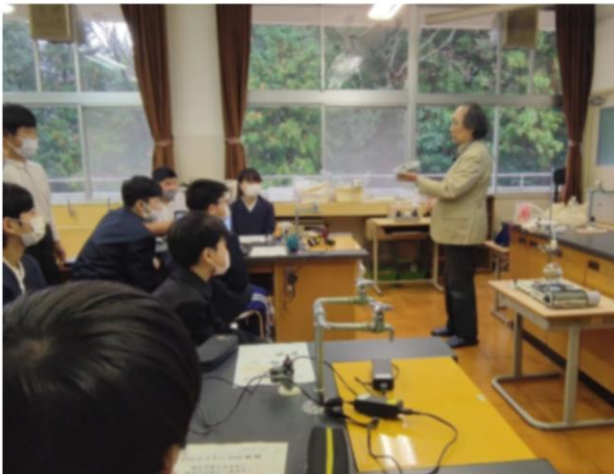
後半 プログラミング教室

A をしたら B とするといった条件によって人間の行動も変化するという例を出し、プログラムはそれらと同じであるという説明からプログラミングを学びました。

暗い場所かつ人がいる場合に点灯する LED を作る応用問題を解く時に、プログラムの場所を間違えて LED が高速で点滅するグループや、完成して大きな声で喜ぶグループが見られました。

児童アンケート結果

「鷹村先生の教え方が面白いし分かり易かった」、「サヒメルに暖かい風や冷たい風を作るところがあることに驚いた」、「プログラミングが難しかったけど、よく考えてやったら楽しかったです」といった感想がありました。



火力発電燃料の石炭を実際に触りました



正しく動くプログラムを一生懸命考えます